

尼崎市

潜在保育士の就職支援

窓口開設、求人情報など提供

尼崎市は、結婚や出産などで現場を離れたり、資格があっても勤務経験がなかったりする「潜在保育士」の職場復帰や就職を進めようと、求人情報の提供や求職者と保育施設のマッチングを担う窓口「市保育士・保育所支援センター」を市役所中館（東七松町1）にオープンした。今月1日に

は求職者専用のホームページを開設。就職希望者がいつでも求人情報を検索し、相談予約をできるようにした。センターの愛称は「あまのかけはし」で、保育所長経験のある3人の「就職支援コーディネーター」が常駐する。一人一人の状況を聞き取り、詳細な求人情報



尼崎市が開設した「あまのかけはし」の求職者専用ホームページの画面

を提供し、希望があれば保育所見学にも同行する。

一方で、自治体が保育施設の求人サイトを直営するのは県内では姫路市と明石市に続いて3例目という。

ホームページでは、希望エリア▽必要資格▽雇用形態▽補助・手当1の条件別で検索ができる。潜在保育士に5万円、新卒保育士に10万円の「就職一時金」を支給するなどの市の支援制度も確認できる。

市は同時に、就職支援情報を月2回程度発信する通信アプリLINE(ライン)アカウントも始めた。12月4日には、潜在保育士向けの就職支援研修も開く。

相談時間は平日午前9時〜午後5時半。相談費用は無料。あまのかけはし ☎ 6・6489・6805

(竹本拓也)